

“Mono-Zukuri” innovation

メッセージ

経済産業大臣 枝野 幸男氏



「第26回日本国際工作機械見本市」の開催を心よりお祝い申し上げます。1962年の初開催から半世紀を経て、工作機械分野では、世界有数の見本市に発展を遂げたのは、開催

を支えた方々の熱意と、ご尽力の賜である。日本が規格品の大量生産で価格を競うことは限界が生じています。成熟した日本の技術力に裏打ちされた独自の魅力で、世界の

日本経済の発展に貢献

市場のニーズを捉えていくことが必要です。今回のテーマである「匠の技と先端技術の融合」は、こうした価値創造経済への転換に必要不可欠な要素であり、誠に時宜に合ったテーマだと思

います。こうした日本の強みを生かした挑戦、被災地の力強い復興・再生はもろもろの

こと、国内産業空洞化防止や諸外国との経済連携などに全力で取り組んでまいります。本見本市では、ご参加の皆さまが誇る、最新鋭の製品および技術が世界に向けて披露されることによ

ビジネスチャンス創出を期待

また最新のトピックをテーマに国内外の技術者が最新の技術動向を語る「第15回国際工作機械技術者会議（IMEC）」が、3の両日に行われる。今回は工作機械技術の現状を踏まえて工作機械の原点を見直すため、「工作機械に革新をもたらす基盤技術」



学生を対象に工作機械の重要性をアピールするセミナーも充実

5日にはJIMTOF特別セミナーとして「航空宇宙産業特集」を開く。講師に三菱重工業航空宇宙事業本部の鈴木博主幹技師や東京大学大学院工学系研究科の鈴木真一教授などを招き、ロケットの開発・製造の現状や、航空機産業における日

本経済が先行き不透明

「モノづくり大国日本」世界に発信

今後とも当社は、JIMTOFが皆さまのご期待に応える見本市として成長し続けられよう。主催・運営に参ります。引き続き、皆さまのご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

見どころ

工作機械の原点を見直す

本企業の現状と展望などについて解説する。企画展示の一つとして、JIMTOF50周年記念展示も実施。第1回から今回までの歩みを懐かしむ写真やグラフィックなどさまざまな統計データを用いて紹介することで、視覚的に理解できる。

現在、歴史的な超円高、欧州債務危機などにより受注環境は不透明さが増しているものの、今回のJIMTOFは業界を元気づける契機になる期待感もあり、最終的に前回を上回る規模となる。出展各社のJIMTOFへの思い入れが感じられる。

東京ビッグサイト社長

島田 健一

「あいさつ」

情勢下にある中においても、今回のJIMTOFでは、会場の収容能力を超える多数の出展申し込みをいただきました。これも業界関係者の皆さま方のJIMTOFへの大きな期待の表れであると受け止めてまいります。そうした皆さまの思いに応えるべく、1社でも多くの企業に出展いただけるよう調整を重ねた結果、世界22の国と地域から合計816社、5092小間の出展という前回は上回る規模での開催となりました。

今後とも当社は、JIMTOFが皆さまのご期待に応える見本市として成長し続けられよう。主催・運営に参ります。引き続き、皆さまのご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

JTEKT

JTEKT

Koyo TOYODA

JUST

そのときの最適を、その先の目で作ります。

ジェイテクトグループは、自動車産業を初めとして多岐にわたる製造業へ、日本から世界中へ、モノづくりを通じて社会貢献を果たしたいと強く願っております。市場環境がどのように変化しようとも不変である、この「モノづくりを愛する精神」は、日本企業の、なかなずくトヨタグループに根付く大切な遺伝子であり、グローバルな視点でその地域、その産業、その企業、そしてその時代に「JUST=最適」な製品を生み出す原動力となっております。

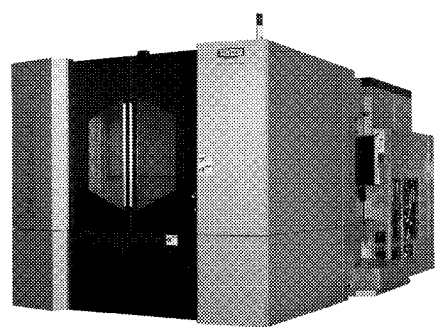
「JUST=最適」という魅力を、ジェイテクトの2012年度出展機で直接感じていただきたく、ジェイテクトブースへのお越しを心よりお待ちしております。

第26回 日本国際工作機械見本市
JIMTOF2012

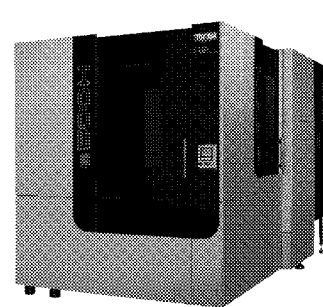
2012 11/1 Thu — 11/6 Tue 東京ビッグサイト

弊社ブース

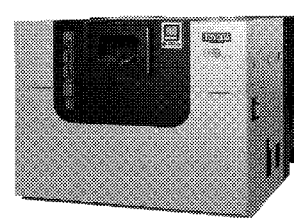
■工作機械 / 東3ホール(小間番号 E3012)
■輸送・メカトロニクス / 西2ホール(小間番号 W2017)



横形マシニングセンタ
FH800SX-i



横形マシニングセンタ
e500H



CNC円筒研削盤
e300G

株式会社ジェイテクト

TOYODA® 工作機械・メカトロ事業本部

◆資料請求はこちら

〒448-8652
愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地

TEL. 0566-25-5430
FAX. 0566-25-5467